



コミュニケーションと  
越前和紙での創作が  
世界を開く扉になる。

大学を拠点に、  
学生時代からの学びを  
今後の活動に繋げていきたい。



### 小林優花さん

福井県出身。学生生活に加え、ボランティア活動や留学などさまざまな経験を通じてコミュニケーション能力を磨く日々。越前和紙の魅力を発信しようと、アクセサリー作りに熱中している。  
@yurin.washicraft



### 今村奈穂さん

福井県出身。「コミュニケーションに自信がなくて…」仁愛大学に進学。卒業後、仁愛学園の職員として就職。入学・広報センターを経て、経理課に勤務。仕事の傍らコーチングの資格を取得、学びを続けている。

仁愛大学同窓会『世灯会』がお届けする「卒業生ダイアログ」。今回は、学生の小林さんと職員の今村さんに、交流の経緯とそれぞれに頑張っていることをお聞きました。

——学生と職員という間柄の二人。交流のきっかけは、昨年の世灯祭（大学祭）でした。今村 学内で「観光」をキーワードとする応募型のプロジェクトに採択され、福井の伝統工芸を子ども達や地域の方、学生に知ってもらうことを目的としたワークショップを大学祭で企画。その時、越前和紙で制作したアクセサリーを模擬店で販売していた小林さんが参加してくれました。ちなみに私は、小林さんと同学科の卒業生でもあります。

小林 高校の頃から越前和紙で花を作っていましたが、もっと新しい物をと考えて今はアクセサリーも作っています。だから、ワークショップも興味津々でした。

今村 小林さんのアクセサリーはかわいくて素敵、しかも和紙なので軽いです。

——伝統工芸が結んだ交流ですね。

小林 大学祭以来、学内で話をしたり、Zoomでのやりとりも増えましたよね。

今村 そういえば、和紙のフラワーアレンジが、留学先（アメリカ）の学生に好評だったんですね。

小林 そうなんです。「こんなにかわいいのに、どうして販売しないの?」と言われて。今は、ハンドメイドサイトへのアップや、国内外への販売を考えているところ。そのためのビジネス英語にも力を入れます。

——社会人になってから、今村さんはコーチングの国際資格を取得、スクール認定もされています。

今村 コーチングとは、目標達成や自発的行動を促すコミュニケーション。資格取得のための学び、子どもやコーチ陣との出会いやコミュニケーションは良い刺激になっています。資格取得時には同窓会のキャリア支援、資格取得奨励金制度を利用しました。小林 コミュニケーション学科に入学して3年。学生生活やボランティア活動、留学、今村さんとの出会いなど、初対面の人と話すのは緊張しますが、思い切って話をしてみるととても楽しい！コミュニケーションの重要性を実感しています。

——コミュニケーションと伝統工芸。面白いコト、楽しいコトができそうですね。

小林 これからも地道に創作活動を続けて、越前和紙の魅力を広げていくつもり。もちろん、先生や職員さん、心温かい教育環境が整っている大学での勉強も頑張ります！

今村 越前和紙を使ったワークショップなど、2人で何かできるかも?! 今後も、コミュニケーション学科で学んだことや社会人になってから経験していることを活かし、大学から面白さや楽しさ、そして地元福井の魅力も発信していきたいです。



昨秋、大学シャトルバスのデザインを学生から募集。小林さんの作品を含む3作品が採用、運行しています

子どもの頃からモノ作りが好きだったという小林さん。「紙という用途ではなく、身につけるモノとして、越前和紙を毎日使えたら良いなあと思っています」



## 資格取得奨励金制度をご活用ください

仁愛大学同窓会では、キャリア支援の一環として、卒業後に資格を取得した卒業生の方へ奨励金を支給します！資格取得後には、ぜひ申請してください。



## 同窓会20周年記念イベントを開催します

おかげさまで同窓会 世灯会は今年で20周年を迎えます。その記念として、著名人による講演会や同窓生に向けたパーティを予定しておりますので、お楽しみに。詳細は決まり次第随時HPでお知らせします。



〒915-8586 福井県越前市大手町3-1-1

仁愛大学同窓会「世灯会」事務局

E-mail dosokai@jindai.ac.jp www.jindai-dousoukai.jp/

